

※赤枠の中のみ記入してください。裏面も記入してください。
※申込書は、ペンまたはボールペン（黒か青色インク）で、かい書で記入してください。
消せるペン等は使用しないでください。

区分	一般 留学生	子育て ひとり親 多子 高齢者 特殊疾病 障害者	多落選	受付番号		
	生活保護 外国人	配偶者等からの暴力被害者 引揚者 犯罪被害者等 被爆者・戦傷病者 ハンセン病療養所入所者	一般・裁量			
市営住宅の入居申込で知り得た個人情報の取り扱いに当たっては、入居資格審査及び市営住宅の管理運営の目的以外に使用することはありません。						抽選番号
仙台市営住宅入居申込書（令和8年6月定期募集） （あて先）仙台市長 令和 年 月 日 市営住宅に入居したいので、次のとおり申込みます。なお、この申込書（裏面を含みます）の記載内容が事実と相違する場合及び二次審査において資格または所得基準に合わない場合は失格とされても異議ありません。また、私の入居者資格について、関係機関に照会することを同意します。私及び入居する親族は暴力団員ではありません。						抽選結果
申込住宅	申 込 住 宅 名		構 造	タイプ	電話番号（申込者）	
	市営住宅		層	K	自宅（ ） 携帯（ ）	
ペットと一緒に入居を希望される方は、下記にペットの種類と頭数を記入してください。（これから飼育予定の方は、対象とはなりません）						
飼育する ペット	犬 ・ 猫 頭 その他（ ） 頭 ※必ず「募集住宅一覧表」で該当住宅を確認してください。					

・住所（住民登録をしている住所を記入してください。） ・連絡先として、申込者住所と異なる住所をご希望される場合は、希望郵送欄に記入してください。 ・生活保護を受給している方は、下記の「生活保護」を○で囲んでください。												控除の種類 （○で囲んでください）	
申 込 者	フリガナ		以前の勤務先名		年 月退職	年間収入金額	給与	老 扶	特 扶	寡 婦	ひとり親		
	氏 名		現在の勤務先名		年 月採用	事業							
	続柄（本人）		生年月日	大 昭 平	年 月 日	歳	生活保護	年金	身体障害 級				
	住所		〒□□□-□□□□										
	希望郵送先		〒□□□-□□□□										
勤務先住所		〒□□□-□□□□											
申 込 者 の 他 に 入 居 す る 親 族 （ 婚 姻 の 予 約 者 含 ）	フリガナ		以前の勤務先名		年 月退職	年間収入金額	給与	親 族	老 扶	特 扶	寡 婦	ひとり親	
	氏 名		現在の勤務先名		年 月採用	事業							
	続柄（ ）		生年月日	大 昭 平 令	年 月 日	歳	生活保護	年金	身体障害 級				
	住所		〒□□□-□□□□										
	フリガナ		以前の勤務先名		年 月退職	年間収入金額	給与	親 族	老 扶	特 扶	寡 婦	ひとり親	
氏 名		現在の勤務先名		年 月採用	事業								
続柄（ ）		生年月日	大 昭 平 令	年 月 日	歳	生活保護	年金	身体障害 級					
住所		〒□□□-□□□□											
フリガナ		以前の勤務先名		年 月退職	年間収入金額	給与	親 族	老 扶	特 扶	寡 婦	ひとり親		
氏 名		現在の勤務先名		年 月採用	事業								
続柄（ ）		生年月日	大 昭 平 令	年 月 日	歳	生活保護	年金	身体障害 級					
住所		〒□□□-□□□□											
入居しない扶養親族 続柄（ ）氏名 生年月日 年 月 日 住所 〒													
入居しない扶養親族 続柄（ ）氏名 生年月日 年 月 日 住所 〒													

入力□□

住宅困窮度申告書(令和8年6月募集・ポイント方式)

「入居募集のごあんない」16～27ページの計算方法・記入例を見ながら、「申込締切日現在」の状況により、以下の質問に答えてください。

（注意）申告いただいた内容について、後日、証明書類等を提出いただき確認します。虚偽の申告をした場合、失格となりますので注意してください。

問1-1 建物賃貸借契約書等を確認し、現在、お住まいの住宅の専有面積を記入してください。
※間取り(例:6畳)や部屋タイプ(例:1K)の記入は加点されません。専有面積は台所・便所・浴室・押入れ等も含みますので必ず建物賃貸借契約書等を参照し記入してください。

住宅の専有面積	m ²
---------	----------------

年齢区分	10歳以上	9歳～6歳	5歳～3歳	2歳以下
人 数	人	人	人	人

参考(加点計算方式)※記入は不要です

年齢区分	10歳以上	9歳～6歳	5歳～3歳	2歳以下	合計
人 数	1.0	0.75	0.5	0.25	小数点切上げ
世帯人数					

世帯人員	1人	2人	3人	4人	5人	6人
最低居住面積水準	25㎡	30㎡	40㎡	50㎡	57㎡	66.5㎡

居住水準ポイント = (住宅の専有面積 ÷ 最低居住面積水準) × 100 = %

居住水準ポイント	100%以上	80～100%未満	60～80%未満	40～60%未満	40%未満
点 数	0点	1点	2点	3点	4点

問2-1 「入居募集のごあんない」16～21ページを確認し、世帯全員の年間所得金額の合計を記入してください。

世帯の年間所得金額	円
-----------	---

問2-2 「入居募集のごあんない」20・21ページを確認し、所得から控除する金額の合計を記入してください。

合計控除金額	円
--------	---

所得計算はこちら⇒



参考(加点計算方式)※記入は不要です

世帯の所得月額 = (世帯の年間所得金額 - 合計控除金額) ÷ 12 = 円

所得月額	158,001円～	139,001円～158,000円	123,001円～139,000円	104,001円～123,000円	0円～104,000円
点 数	0点	1点	2点	3点	4点

問3 現在、申込者が負担しているお住まいの「家賃月額(管理費・共益費・駐車場代等除く)」はいくらですか。
※持家の方や建物賃貸借契約を締結せずに住宅に居住している方(例:親名義の家の一部屋を借りている)、生活保護の受給者等は「0円」となります。
※申込者またはその同一世帯員(申込者と一緒に市営住宅に入居する者に限る)が支払者であること。

家賃月額

円

参考(加点計算方式)※記入は不要です

家賃負担率 = (家賃月額 ÷ 世帯の所得月額) × 100 = %

家賃負担率	30%未満	30～35%未満	35～40%未満	40～45%未満	45%以上
点数	0点	1点	2点	3点	4点

問4 「入居募集のごあんない」26ページをご確認の上、該当するものに○をつけてください。
※一つの質問に対し複数の○をつけた場合、無効になります。

4-1	現在、住宅ではない建物(倉庫や事務所)に住んでいる。※1		4点	
4-2	現在、住宅に専用の設備が足りていない。※2	台所・便所・浴室のいずれかが無い。	4点	
		台所・便所・浴室のいずれかが共用。	2点	
4-3	現在、「ひとり親」「多子世帯」「子育て世帯」いずれかに該当する。		2点	
4-4	現在、「高齢者世帯」に該当する。	75歳以上(後期高齢者)の方がいる。	3点	
		60歳～74歳の方がいる。	2点	
4-5	現在、「心身障害者世帯等」に該当する。	身体1・2級、精神1級、療育Aのいずれかに該当する方がいる。	3点	
		身体3・4級、精神2・3級、療育B、その他特殊な疾病のいずれかに該当する方がいる。	2点	
4-6	現在、「配偶者等からの暴力被害者世帯」「戦傷病者世帯」「原爆被害者世帯」「引揚者世帯」「ハンセン病療養所入所者世帯」「犯罪被害者等世帯」のいずれかに該当する。		2点	
4-7	現在、申込者が正当な理由により立退きを求められている。※3		4点	
4-8	現在、多数回落選者世帯に該当する。 ※4※5	申込月から過去二年間の定期募集で5回以上落選している。	2点	
		申込月から過去二年間の定期募集で3～4回落選している。	1点	

※1)住んでいる建物に住民票があることが条件です。車生活や路上生活、不法占有されている方等は加点されません。
※2)寮や寄宿舎等に住んでいる方は加点されません。また、親族と同居している場合や建物賃貸借契約書を締結していない場合、設備の故障で使用できない場合も加点されません。
※3)「正当な理由」とは、建物の取壊しや公共事業等による立退き請求等です。後日、証明書等の提出を求めます。家賃滞納や迷惑行為、建物賃貸借契約終了等の本人に原因のある立退きは該当しません。
※4)過去に当選した方や補欠で順番が回ってきて辞退・失格となった方は該当しません。
※5)特定枠募集は該当しません。

- ハガキに85円切手を必ず貼ってください。
市営住宅へ申込みしたことや、当落の情報の保護を希望する方は、85円切手を貼る代わりに110円切手を貼付し宛先を記入した返信用封筒を2枚添えてお申込みください。
- 仙台市営住宅入居申込書に希望郵送先を記入した方は、右のハガキの住所欄にもその住所を記入してください。
- 申込書の提出(一次審査)の際には証明書類の提出は必要ありません。

切り離さないでください

切り離さないでください

切り離さないでください

〔多数回落選該当欄〕	
対象	申込みした住宅名
令和8年3月募集	市営住宅
令和7年12月募集	市営住宅
令和7年9月募集	市営住宅
令和7年6月募集	市営住宅
令和7年3月募集	市営住宅
令和6年12月募集	市営住宅
令和6年9月募集	市営住宅
令和6年6月募集	市営住宅

※赤枠の中のみ記入してください。

切り離さないでください

※赤枠の中のみ記入してください。

85円切手を貼ってください。

住所

氏名

様

令和8年6月定期募集 一次審査結果通知書

申込住宅名	市営住宅	層	K
入居する人数	名		

※審査結果は裏面になります。

〒980-0803 仙台市青葉区国分町三丁目10-10
公益財団法人仙台市建設公社 住宅部 募集課
TEL 022-399-7413 FAX 022-399-8252

切り離さないでください

郵便はがき

料金後納郵便

住所

氏名

様

令和8年6月定期募集 抽選結果通知書

抽選番号			
申込住宅名	市営住宅	層	K

※抽選結果は裏面になります。

〒980-0803 仙台市青葉区国分町三丁目10-10
公益財団法人仙台市建設公社 住宅部 募集課
TEL 022-399-7413 FAX 022-399-8252

一次 審查	審 查 1	審 查 2	審 查 3	特記事項

必要書類	作成	確認 1	確認 2

二次 審查	審 查 1	審 查 2	審 查 3	特記事項

備考

1 市営住宅の申込みの理由(住宅困窮理由)は何ですか。(複数回答可)
 あてはまる番号を○で囲んでください。その他を選択した場合は具体的な理由を必ず記入してください。

1. 他の世帯との同居により著しく生活上の不便をきたしている。
2. 同居を必然とする親族（夫婦及び未成年の子）と別居している。
3. 遠距離通勤をしている。
4. 収入と比べて、著しく高額な家賃を支払っている。
5. 正当な事由により、貸主等から住宅の明渡しを求められているが立ち退き先がない。
6. 住宅が狭くなった。
7. その他 〔

2 現在住んでいる住宅の種類はどれですか。
あてはまる番号を○で囲み、空欄に記入してください。

- | | | | |
|---------------------|--------|------------|---|
| 1. 持家 | [所有者氏名 |] [申込者との続柄 |] |
| 2. 賃貸 | [借主氏名 |] [申込者との続柄 |] |
| 3. 市町村営・県営住宅・復興公営住宅 | [借主氏名 |] [申込者との続柄 |] |
| 4. その他() | | | |

※申込者またはその同一世帯員（申込者と一緒に市営住宅に入居する者に限る）が支払者であること。

3 申込者または同居をしようとする方は、以前市営住宅に住んでいたことがありますか。
あてはまる番号を○で囲んでください。

1. 有 2. 無
-

住んでいたことがある方は住宅名と入居期間を記入してください。

住 宅 名： _____ 住 宅 _____ 棟 _____ 号 _____ 入居期間： _____ 年から _____ 年まで

4 外国籍の方は次の質問にお答えください。
あてはまる番号を○で囲み、空欄に記入してください。

国籍： 留学生(就学生を除きます)ですか 1. はい 2. いいえ

5 入居予定者の中に、下記の項目に該当する方がいらっしゃいますか。
 いらっしゃる場合は番号を○で囲んでください。(あてはまる□には、チェック)

1. 戦傷病者手帳の交付を受けている恩給法別表第1号表の2の特別項症から第6項症まで、または同法別表第1号表の3の第1款症の方。
2. 原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律第11条第1項の規定により、厚生労働大臣の認定を受けている方。
3. 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律第14条第1項に規定する支援給付（中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律の一部を改正する法律附則第4条第1項に規定する支援給付を含む）を受けている方。
4. ハンセン病療養所入所者等に対する補償金の支給等に関する法律第2条に規定するハンセン病療養所入所者等の方。
5. 海外からの引揚者（厚生労働大臣が証明した方）で、日本に引き揚げた日から起算して5年未満の方。
6. 申込者本人が配偶者等からの暴力を理由として配偶者暴力相談支援センターまたは女性自立支援施設もしくは母子生活支援施設における保護が終了した日から起算して5年未満の方並びに裁判所から保護命令を受けている配偶者等から暴力を受けた被害者で当該命令が効力を生じた日から起算して5年未満の方及び女性相談支援センター等による「配偶者からの暴力の被害者の保護に関する証明書」が発行されている被害者。（なお、女性相談支援センター以外の配偶者暴力対応機関等による「公営住宅への入居等に関する配偶者暴力被害申出受理確認書」による確認がされている方も同様に取り扱う）
7. 犯罪被害者等基本法第2条2項に規定する犯罪被害者等で、同条第1項に規定する犯罪等により従前の住居に居住することが困難となった方。
8. 入居しない戸籍上の配偶者がいる方。（☐離婚調停中で事件係属証明書が出る ☐住民票上1年以上別居中で復縁の意思はない ☐配偶者等からの暴力被害者に該当する証明書が出る）
9. 現在持家（一戸建・分譲マンション）がある。（共同名義含む）[所有者氏名
10. 治療方法が確立していない疾病その他の特殊な疾病であって政令で定める疾病の方。
（疾病名：
疾病対象者氏名：)

申込者及び同居しようとする方（以下「申込者等」といいます）に、暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成三年法律第七十七号）第二条第六号に規定する暴力団員をいいます）が含まれている場合は、入居資格がありません。（申込者等は誰も入居できません）暴力団員が入居していることが判明した場合は、理由のいかんを問わず明渡請求を受け、全員が速やかに退去しなければなりません。

仙台市長は、入居資格のない暴力団員が市営住宅に入居することを防止し、また、暴力団員を含む世帯に明渡請求するため、宮城県警察本部長から意見を聴取することができず。

一次審査結果通知書

令和8年7月9日

抽 選 結 果 通 知 書

令和8年8月6日